

流通合理化事業活動の概要



事業者：魚沼青果物流協議会

計画概要

六日町市場に新規冷蔵設備及び荷役機器を導入し、予冷青果物の保管機能を強化するとともに、場内物流の標準化及び共同配送の効率化を推進する。さらに小千谷市場及び十日町市場との共同仕入れを進め、六日町市場を魚沼地域の中継物流拠点として活用することにより、青果物流通の合理化と安定供給を図る。

目標

令和11年度までに以下の目標を達成する。

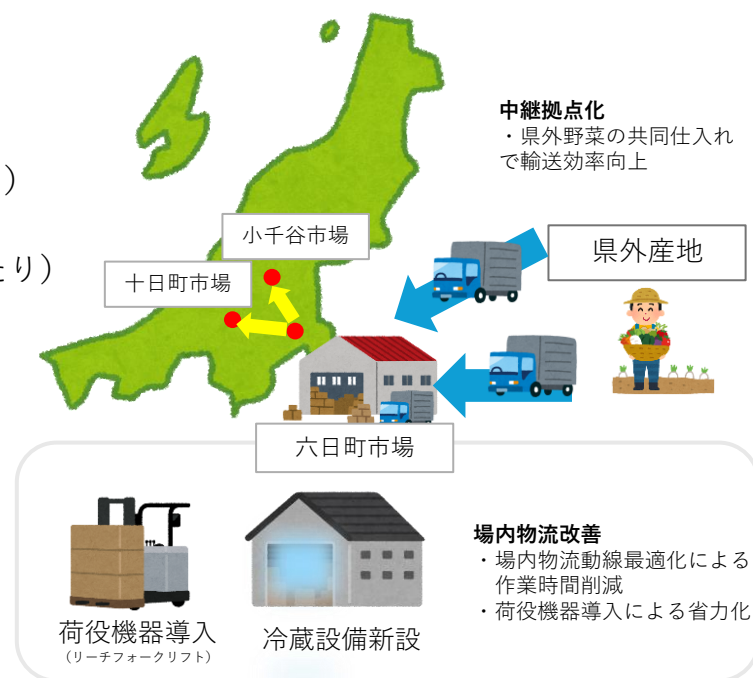
- ①県内予冷野菜取扱量の拡大 : 1300t ⇒ 1378t
- ②県外予冷野菜取扱量の拡大 : 91t ⇒ 96t
- ③予冷野菜仲卸取扱量の拡大 : 500t ⇒ 525t
- ④機器導入による作業時間短縮 : 8分 ⇒ 4分 (1パレットあたり)
- ⑤共同配送作業時間 (ピッキング) の削減
: 60分 ⇒ 40分 (トラック1台あたり)

食料システムへの寄与

冷蔵設備導入及び物流の効率化により、安定供給体制を確保し、青果物の継続的な供給を通じて、消費者利益の増進に寄与する。

また、併せて市場の整備により地場産野菜の取扱量の拡大が図られ青果物の販路拡大に寄与する。

計画のイメージ



(2026年7月17日認定)